IDEXX **VetLab**® Station

検査情報管理システム IDEXX ベットラボ ステーション
簡易取扱説明書

20120601

目次

●はじめに

この簡易マニュアルは、IDEXX ベットラボ ステーションを正しくご使用いただく為の必要事項、及び基本操作のみ抜粋して作成しております。

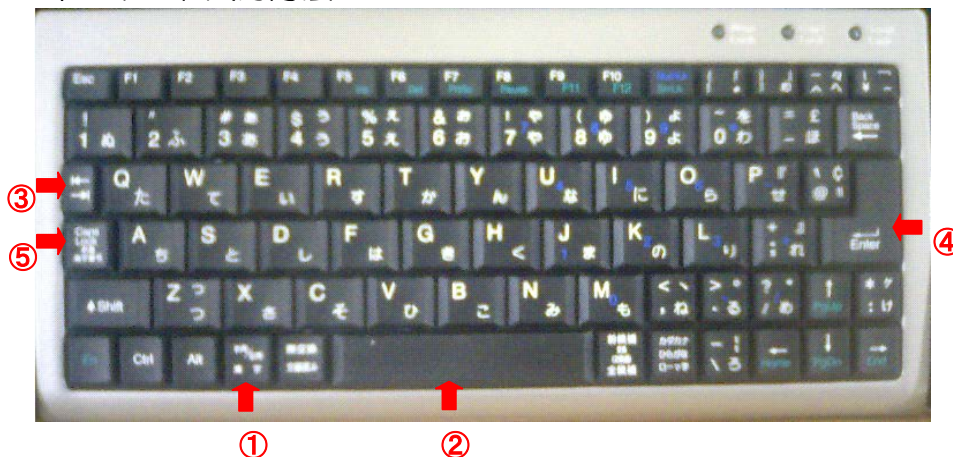
ベットラボステーションの詳細事項は、IDEXX ベットラボ ステーション取扱説明書に記載しておりますので、そちらをご参照ください。

この簡易取扱説明書は IDEXX ベットラボ ステーション取扱説明書と併せてご活用ください。

ご不明な点がございましたらアイデックステクニカルサポート
0120−71−4921 (自動音声案内１番)までお問い合わせください。
FAX:0120-71-3922
平日：9：00～20：00
土：9：00～17：30

第１章：患者情報の入力やキャンセル/追加測定

1-1：ミニキーボード使用方法および入力方法

キーボード入力方法

①変換キー　　　　：日本語・英語の変換
②スペースキー　　：漢字・カタカナ変換
③Tab キー　　　　：カーソルの移動
④Enter キー　　　：文字入力確認
⑤Caps Lock キー　：アルファベット大文字入力変換

患者情報入力画面

【＊】マークがついている項目は【必須入力項目】です。
【＊】マークの項目　全て入力しないと、【次へ】が押せません。

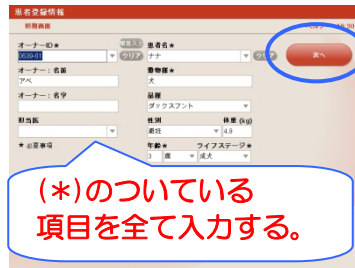
①オーナーID（カルテ番号など）：　半角英数字のみ入力可
②オーナーの苗字　　　　　　　：　全角カタカナ・半角英数　入力可
③オーナーの名前　　　　　　　：　全角カタカナ・半角英数　入力可
④患者名　　　　　　　　　　　：　全角カタカナ・半角英数　入力可
⑤年齢　　　　　　　　　　　　：　半角数字のみ入力可

注意

※カタカナ入力後、必ず「Enter」を押して、入力を確定してください。
※項目を移動したいときは　確定後、Tab キーにて移動してください。

1-2：患者情報の入力

1.【**検査**】を押します。

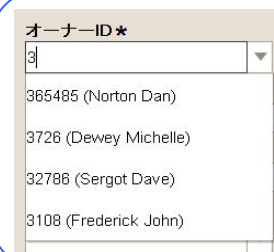
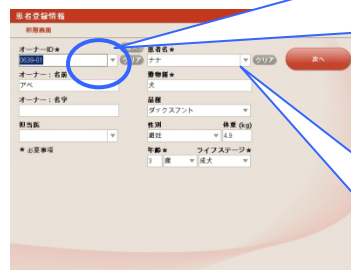
2. 必要事項（＊）を入力し【**次へ**】押します。

3. 検査する機器 を選択し【**測定**】を押します。

※カタカナ入力後、必ず「Enter」を押して入力を確定してください。

※機器に関する**詳細およびトラブル対処法**は、各**簡易取扱説明書**をご確認ください。

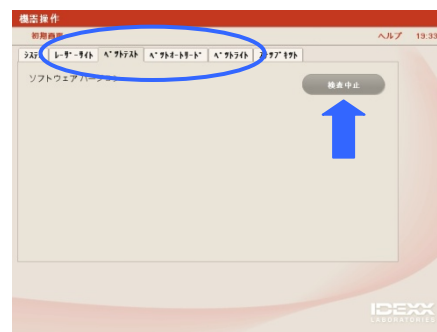
1-3：過去に入力した患者の呼び出し

1.【**オーナーID**】に過去に入力した ID の最初の文字を入力します。

2. ▼ を押します。
1 で入力した番号と合致する候補が現れます。

※多頭飼いなどで、「患者名」が複数ある場合は、患者名の横にある ▼ を押し、患者名を選択してください。

1-4：検査のキャンセル

1.【**機器操作**】を選択します。

2. キャンセルする機器を選択し、【**検査中止**】を押します。

※キャンセル後は初期画面に戻してください。

1-5：追加測定、検査結果の統合・置換

前回の検査結果に最新の検査結果を追加、もしくは統合・置換することができます。
初期画面または、検査結果から選択が可能です。
※操作を行う場合は、必ず「追加測定」のボタンを押してください。

＜追加測定、検査結果の統合・置換＞

1.初期画面で
【追加測定】を選択します。

または、検査結果の画面で
【追加測定】を選択します。

2.機械を選択後、ボタンを選択します。

前回の検査結果に、結果を追加します。

前回の検査結果を、
今回実施する検査結果と置換します。

データの追加や統合・置換を行わず、
通常の測定を行います。

初期画面に戻ります。

＜追加測定、または検査結果の統合・置換した結果を、実施前の結果へ戻す＞

「追加測定」や「検査結果の統合・置換」を実施後、**１度だけ実施前の結果に戻せます。**
※下記の操作を実施後、元データに戻す事はできません。

1. 初期画面で
【表示】を選択します。

2. 検査結果の画面で
【追加測定の取消】を選択します。

3. 機械を選択後、「前回の検査結果の保存」を選び、【OK】を押します。

前回の検査結果の保存
⇒前回の検査結果を保存します。
「追加測定」や「検査結果の統合・置換」を選んで
測定した結果は保存されません。

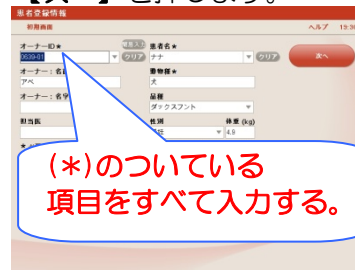
追加検査結果の保存
⇒「追加測定」や「検査結果の統合・置換」を選んで
測定した結果のみ保存します。

※　測定日時は、前回の測定日時での表示となります。

1-6：検査待ちアイコンの作成

事前に患者情報を入力し、アイコンを検査待ちにすることができます。

1.【検査】を押します

2.必要事項（＊）を入力し、【次へ】を押します。

3.検査する機器を選択し、【測定】を押します。

4. 検査待ちのアイコンが、黄色で表示されます。

5. 検査が可能になりましたら、検査可能アイコンを 選択し、【測定】を選択しますと、検査を開始します。

機器の状態をステータスアイコンにて確認ができます。

【準備完了】
機器がコンピューターと通信が取れており、使用可能な状態です。

【測定可能】
機器が次の検査を行える状態です。検査を開始するには、アイコンを選択し、測定を選択してください。

【検査待ち】
検査中の機器が次の検査待ちの状態です。

【準備中】
機器が準備中もしくは、検査中の状態です。
機器選択画面で事前に選択することができます。

【検査中】
機器が検査中の状態です。

【お知らせ】
機器に何らかの問題が生じた状態です。
アイコンを選択し、状態を確認できます。

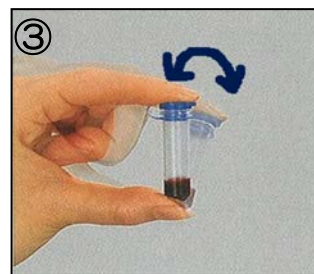
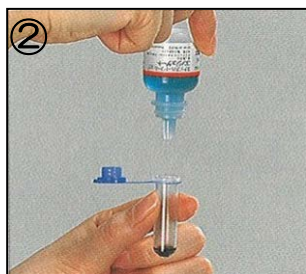
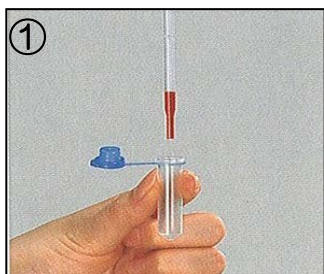
【オフライン】
機器とコンピューターの通信が断絶状態です。
配線をご確認ください。

第２章：スナップキットでの検査方法

2-1 ：スナップ ハートワーム RT・スナップ FeLV/FIV コンボ

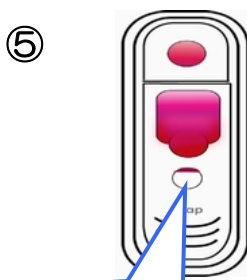
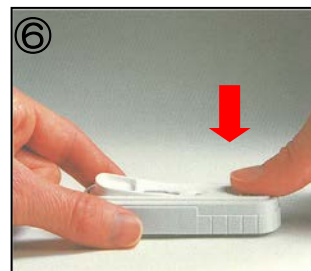
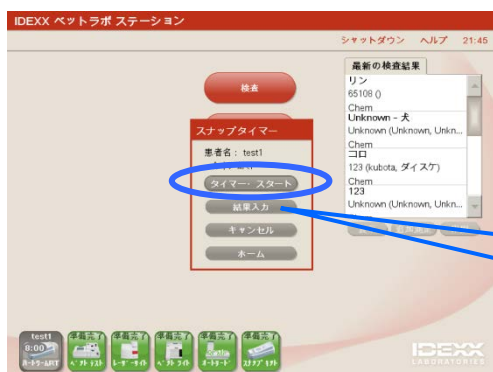
STEP1.

を押すとスナップタイマー画面が表示されます。スナップの検査を行います。

スナップの検査

血清、血漿　もしくは抗凝固剤入り全血
ハートワーム　　　：検体２滴、コンジュゲート５滴
FeLV/FIV コンボ：検体３滴、コンジュゲート４滴

3～5 回転倒混和してください。

検体を注入します。

⑤

ここに
見えかけたら

スナップします。

STEP2.
【タイマー・スタート】を押し、タイマー開始します。

※タイマーを使用されない場合は、【結果入力】を選択し、次ページ STEP４へ進んでください。

STEP3.
タイマーが “0：00” になったら、

が点滅します。

STEP4.
点滅をクリックしたら、
結果を選択します。
※画像をクリックすると結果入力できます。

STEP5.
結果を確認し、
OK を押してください。

結果の閲覧は、第３章をご覧ください。

2-2：スナップ パルボ・スナップジアルジア

STEP1.

を押すとスナップタイマー画面が表示されます。スナップの検査を行います。

スナップの検査

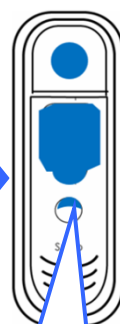
1.サンプルスワブのチューブを外します。

2.綿棒に糞便がまんべんなく不着するよう採便し、チューブに戻します。

3.プラグとバルブの境目をしっかりと折ってください。

バルブを戻す。
※試薬が混ざりやすくなります。

4.バルブ垂直に戻し３回押して、コンジュゲートと糞便を混和します。

５.デバイスを水平に置き、バルブを押し、５滴滴下します。

ここに
見えかけたら

6.アクティベートサークルにサンプルが見えたら、すぐにスナップを押してください。

※詳しくはインサートをご確認ください。

６ページのSTEP２に戻り、ペットラボステーションのタイマーを開始してください。

第３章：検査結果の閲覧と編集

3-1：検査結果の閲覧

過去に検査した結果を表示、印刷することができます。

1. 初期画面で
【**検査結果**】を選択します。

2. 検査結果(A)を選び
【**結果表示**】を選択します。

3. 検査日(B)を選び
【**結果表示**】を選択します。

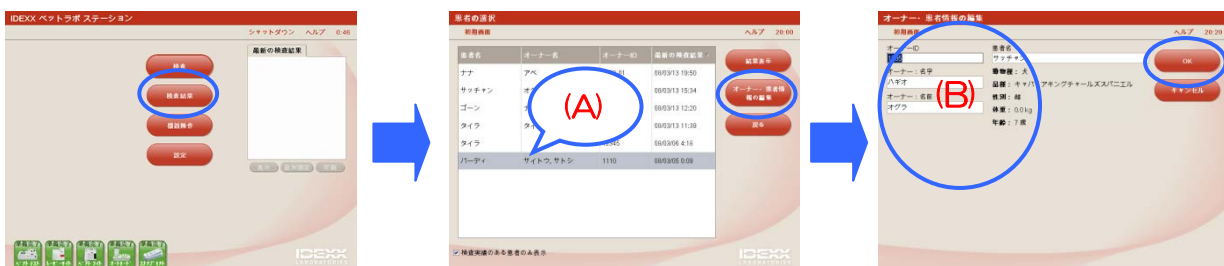
4. 機器ごとの検査結果を表示します。
【**印刷**】を選択すると、結果を印刷します。

3-2：患者情報の編集

入力した患者情報を変更することができます。

1. 初期画面で
【**結果表示**】を選択します。

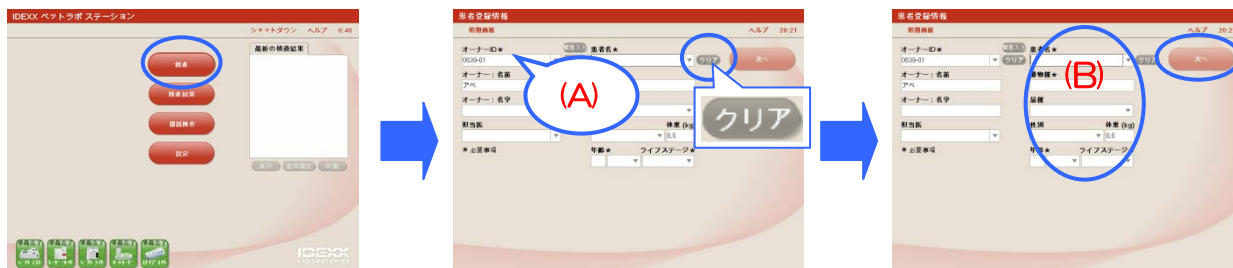
2. 検査結果(A)を選び
【**オーナー･患者情報の編集**】
を選択します。

3. 新しい情報(B)を入力し
【OK】を選択します。

3-3：患者情報の追加

既存オーナーが別の患者を連れてきた場合、新しい患者情報を追加できます。

1. 初期画面で
【検査】を選択します。

2. オーナーID(A)を入力し
右側の**【クリア】**を押します。

3. 新しい情報(B)を入力し
【次へ】を選択します。

3-4：検査結果の移行

過去に検査した結果を別の患者様へ移行することができます。

1. 初期画面で
【検査結果】を選択します。

2. 検査結果(A)を選び
【結果表示】を選択します。

3. 検査日(B)を選び
【結果移動】を選択します。

4.送り先▼を押して選択し、【OK】を押します。

3-5：トレンド機能

検査結果を折れ線グラフにて表示します。

1. 初期画面で
【**検査結果**】を選択します。

2. 検査結果(A)を選び
【**結果表示**】を選択します。

3. 検査結果を2つ以上(B)選び
【トレンド】を選択します。

※**最大６検査**選択できます

4. 項目(C)を選び
【トレンド】を選択します。

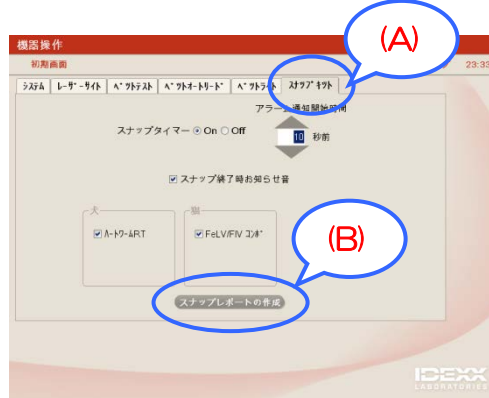
※**最大６項目**選択できます
※「＊」「＞」「--」など検査結果が
不確かな場合は選択できません。

5. グラフが表示されます。
【**印刷**】を押すと結果を印刷できます。

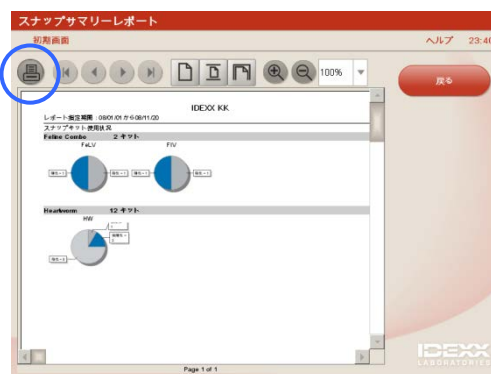
3-6：SNAP レポート

過去に測定したスナップの結果を、リスト表示や円グラフで表示することができます。

1. 初期画面で
【機器操作】を選択します。

2. 【スナップキット】(A) を選んだ後、
【スナップレポートの作成】(B) を選択します。

3. 画面左側のレポートする日数範囲を選択後、
4. **【スナップレポートの作成】**(リストの表示)、
5. **【スナップサマリーの印刷】**(円グラフの表示)、２つの画面で表示することができます。

4. スナップレポート画面

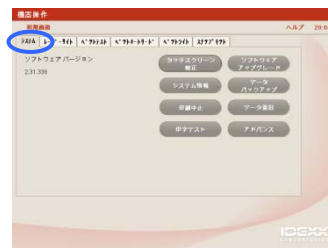
5. スナップサマリーレポート画面

※ このボタンを押すことで、
画面を印刷することができます。

第４章：システムについて

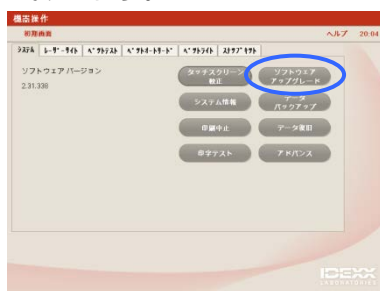
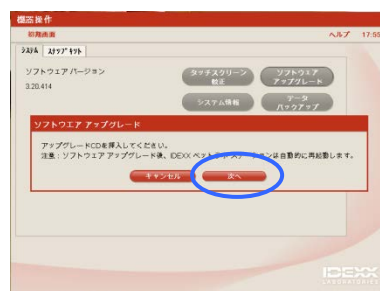
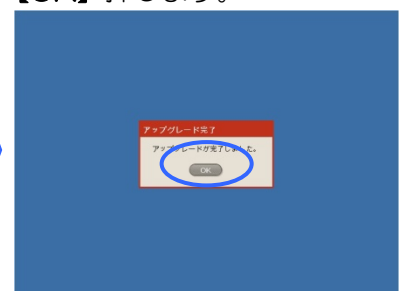
システム画面でソフトウェアアップグレード、データの復旧を行います。

システム画面の表示方法

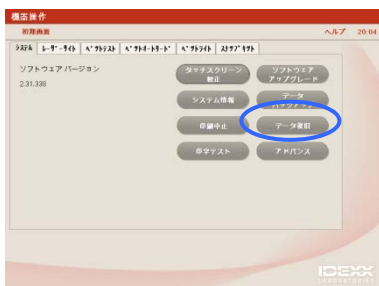
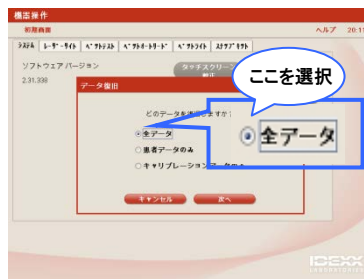
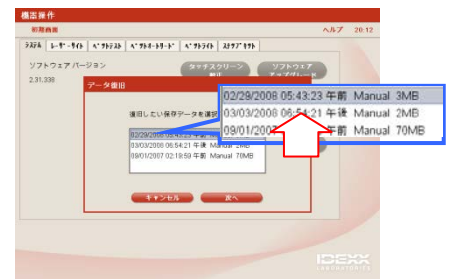
1.【機器操作】を選択します。

2.【システム】画面に移ります。

4-1：ソフトウェアアップグレード方法

※作業完了まで 30 分程かかりますので、
中断せずに実行出来るよう十分な時間を取ってください

1.【ソフトウェアアップグレード】を押します。

2. CD-R を挿入して、【次へ】を押します。

3.完了のメッセージ表示後、【OK】押します。

※アップグレードを行う際は必ず、データのバックアップ(第６章メンテナンス参照)を取ってください。

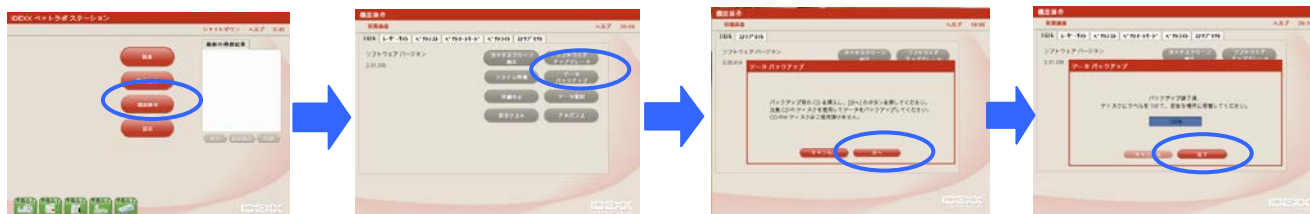
4-2：データの復旧方法

1.【データ復旧】選択します。

2.【全データ】選択し、CD 挿入後【次へ】を押します。

3. 復旧したいデータを選択し、【次へ】を押します。

第５章：メンテナンス

週に一度のメンテナンスを行ってください。

5-1　データバックアップ

※CD-R 以外はご使用できません。

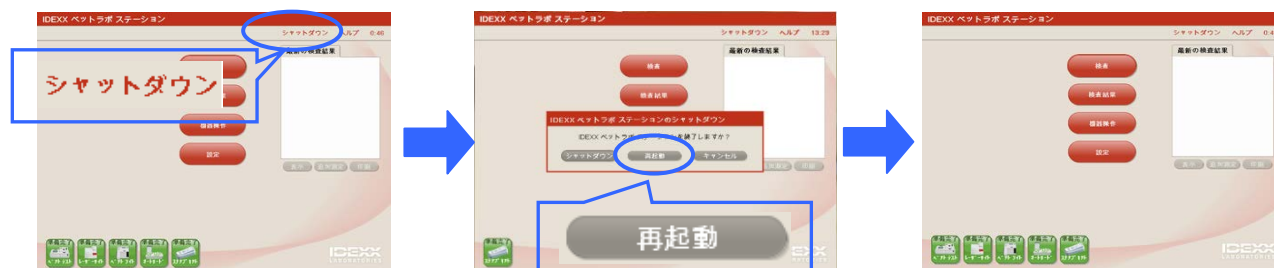
※メモリークラッシュなどからデータを守るため、データのバックアップを
週に一度行ってください。

1.【機器操作】を選択します。

2.【データバックアップ】を押します。

3.CD-R を挿入し【次へ】を押します。

4. 完了のメッセージ表示後【完了】を押してください。

5-2　コンピューターの再起動

※コンピューターを 24 時間起動している場合、週に一度の再起動をお勧めしております。
再起動することで、メモリークラッシュなどを事前に防ぎます。

1.初期画面右上の【シャットダウン】を押します。

2.【再起動】を押します。

3.画面が初期画面に戻りアイコンが【準備完了】になりましたら、完了です。

第６章：トラブルシュート

6-1：コンピューターのフリーズ

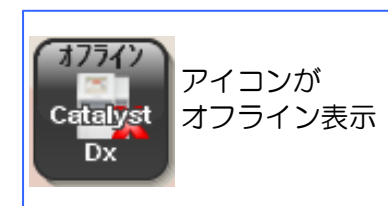
画面に触れても反応が無い場合、コンピューターの再起動を行ってください。

1. コンピューター本体の主電源を画面が消えるまで長押ししてください。

2. 画面が消えましたら、コンピューター本体主電源を入れてください。

3. 画面が初期画面に戻りアイコンが「準備完了」になりましたら、検査可能です。

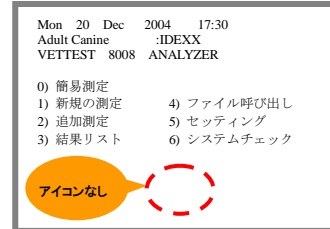
6-2：他機器との通信トラブル

下記のように初期画面にアイコンがオフラインもしくはアイコン表示がない場合。

アイコンがオフライン表示

※ペットテストアイコン
※ペットライトアイコン
※ペットオートリードアイコン
※ペットスタットアイコン
※カタリスト Dx アイコン
※スナップショット Dx アイコン
※プロサイト Dx アイコン

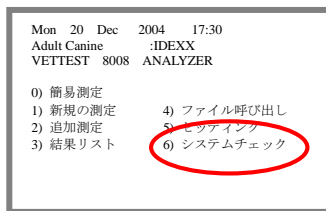
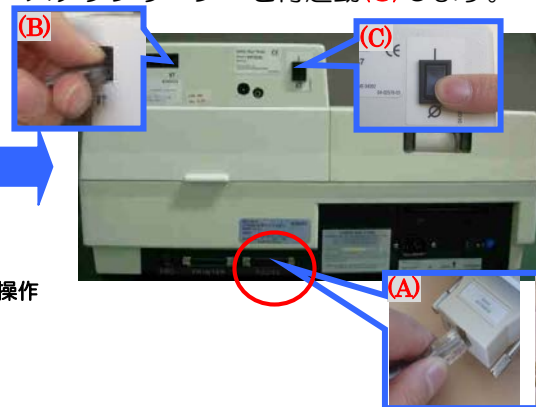
or

or

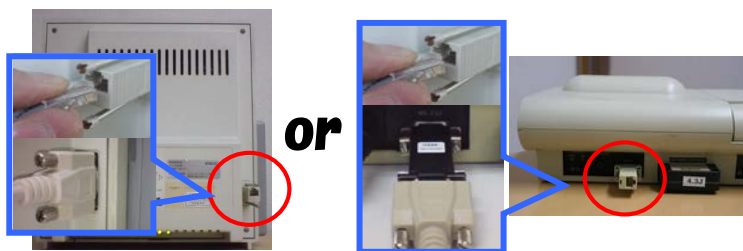
※コンピューターアイコン
※スナップリーダーアイコン

下記の操作をお試しください。

ベットテスト、スナップリーダーとの通信確認

1. ベットテストの画面で「6 システムチェック」を選択します。

※解消されない場合、次の２．３の操作をお試し下さい。

2. ベットテスト(A)、スナップリーダー(B)の通信ケーブルを差し込み直し、スナップリーダーを再起動(C)します。

3.【シャットダウン】を選択し、コンピューターを【再起動】します。

ベットライト、ベットオートリードとの通信確認

1. ベットライト、もしくはベットオートリードの背中側にある通信ケーブルを差し込み直します。

※解消されない場合、２の再起動をお試し下さい。

2.【シャットダウン】を選択し、コンピューターを【再起動】します。

ベットスタットとの通信確認

1. ベットスタットを再起動します。

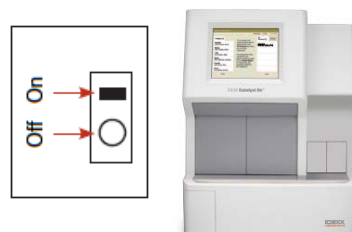
※解消されない場合、２の再起動をお試し下さい。

2. 【シャットダウン】を選択し、コンピューターを【再起動】します。

カタリスト Dx との通信確認

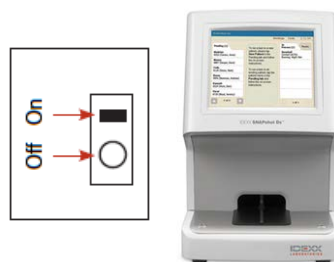
1.【シャットダウン】を選択し
　ベットラボステーションを【再起動】します。

※解消されない場合、２の本体再起動をお試し下さい。

2.本体右上の【ツール】を押します。
【シャットダウン】を選択し、メッセージが表示されましたら、本体の電源を切ります。

スナップショット Dx との通信トラブル

1.【シャットダウン】を選択し
ベットラボステーションを【再起動】します。

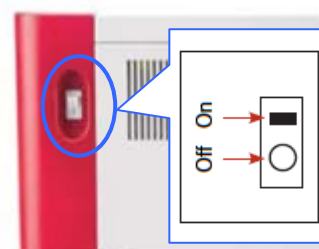
※解消されない場合､2の本体再起動をお試し下さい。

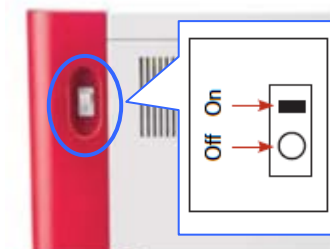
2.本体右上の【ツール】を押します
【シャットダウン】を選択し、メッセージが表示されましたら、本体の電源を切ります。

プロサイト Dx との通信トラブル

1.【シャットダウン】を選択し
ベットラボステーションを【再起動】します。

※解消されない場合は、下記２の操作をお試しください。

2.再度ベットラボステーションを
【再起動】し、IPU の主電源を長押し
します。

IPU の電源ランプが消えましたら、
プロサイト Dx 本体の
右側の電源を切ってください。

IPUの電源を入れ、しばらくすると、
画面のプロサイト Dx のアイコンが
【赤色のお知らせ】にかわります。

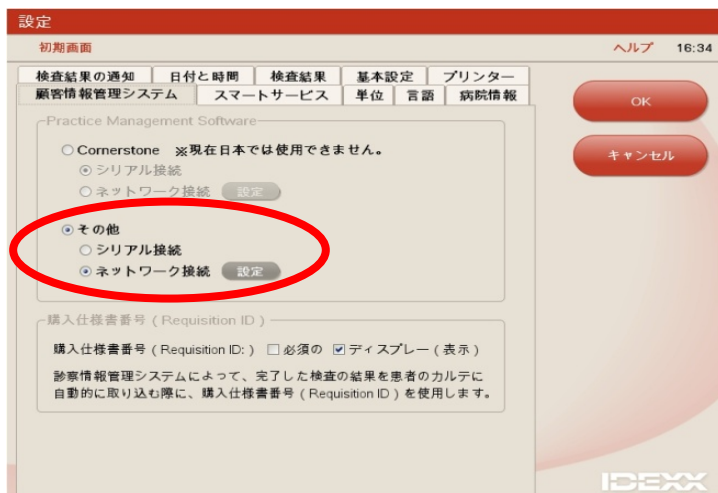
おしらせを確認いただき、
プロサイト Dx 本体の電源を入れ
てください。

※トラブルシュートの詳細に関しましては、各機器の簡易取扱説明書をご確認ください。

院内管理ソフト（PIMS）と接続できない場合

1.ケーブルの差し込み直し

LAN ケーブルとシリアルケーブルの２種類があります。
ケーブルが抜けていたり、緩みがないことを確認してください。

※接続方法により接続場所が異なるため、下記の図をご確認ください

2.設定の確認

1. 初期画面より【設定】を押し、
【顧客管理システム】を押します。

・シリアルコネクター接続の場合
「その他」の【シリアル接続】にチェックが入っていることを確認。

・LAN ケーブル接続の場合
「その他」の【ネットワーク接続】にチェックが入っているか確認。

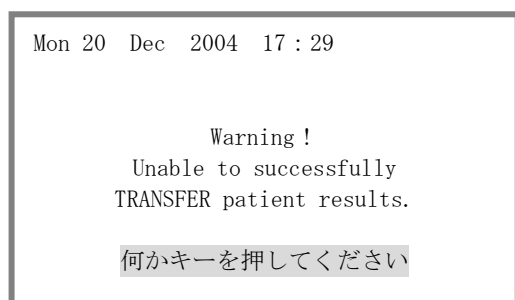
2. 接続の方法が異なっていた場合は
正しい接続タイプにチェックをいれ、
画面右上の【OK】を選択し、設定を保存してください。

※上記操作をお試しいただいても解消されない場合、テクニカルサポートにご連絡ください。
アイデックステクニカルサポート　0120-71-4921(自動音声案内１番)

6-3：測定結果がベットラボステーションに転送されない場合

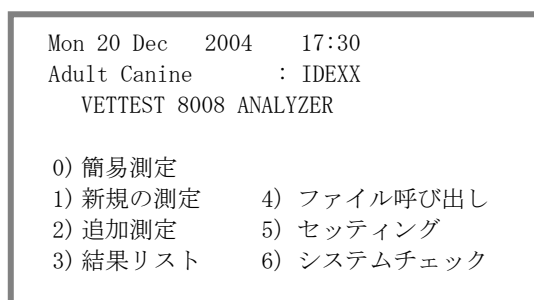
ベットテスト測定完了後、
ベットラボステーションに検査結果が転送されない場合は、下記の操作をお試しください。

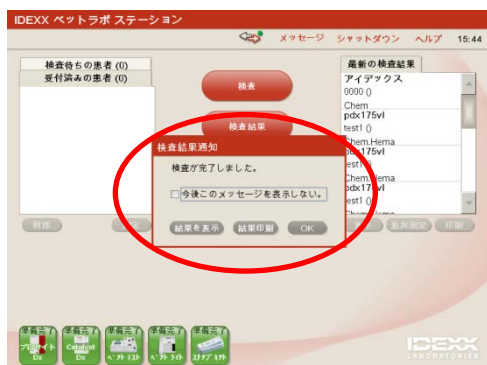
ベットテストのアイコンが測定中
(灰色)のまま

<ベットテストの画面>

1. 上記のメッセージが表示された場合、【C ボタン】を何度か押して初期画面に戻してください。

<ベットテスト初期画面>

Mon 20 Dec 2004 17:30
Adult Canine : IDEXX
VETTEST 8008 ANALYZER

0) 簡易測定
1) 新規の測定　　4) ファイル呼び出し
2) 追加測定　　5) セッティング
3) 結果リスト　　6) システムチェック

2. 【6)システムチェック】を押してください。

<ベットラボステーション画面>

3. ベットラボステーションに
検査結果が転送されれば完了です。

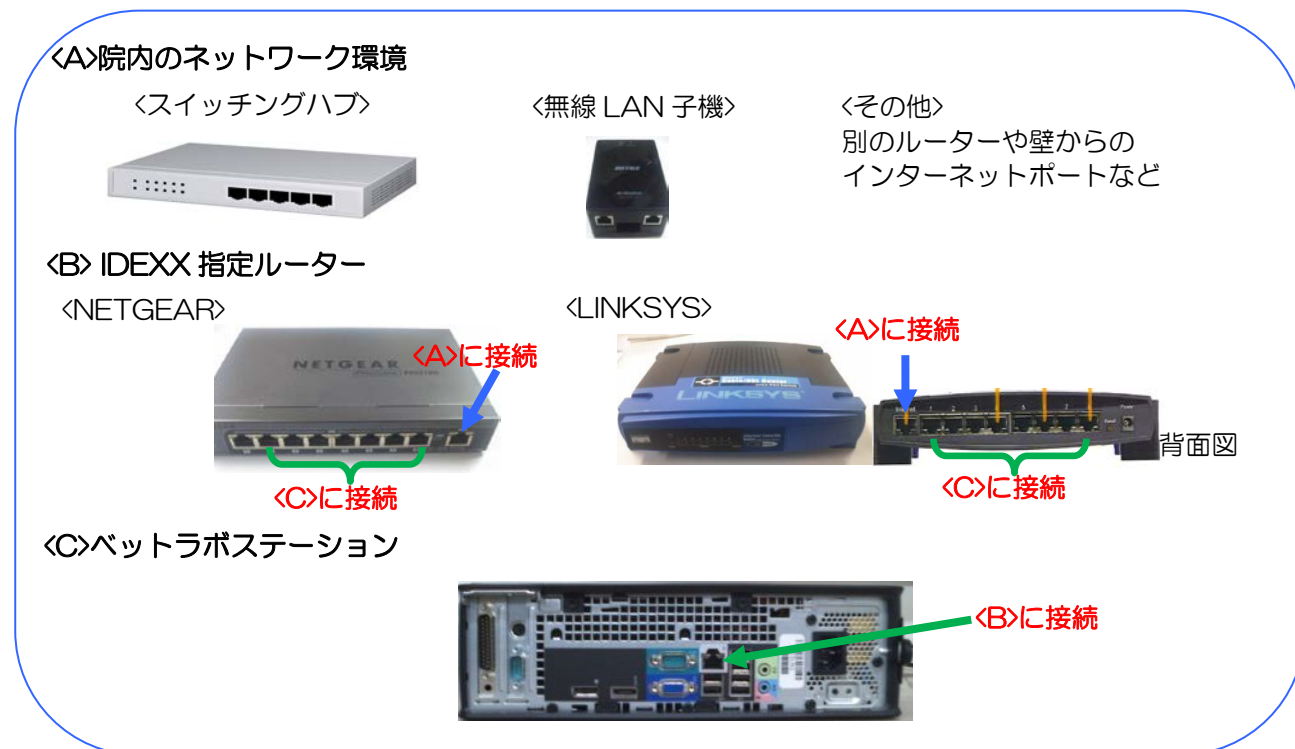
※上記操作をお試しいただいても、解消されない場合はテクニカルサポートへご連絡ください。
アイデックステクニカルサポート　0120-71-4921(自動音声案内 1 番)

6-4 スマートサービスの再接続

1．病院の中でのインターネット回線について

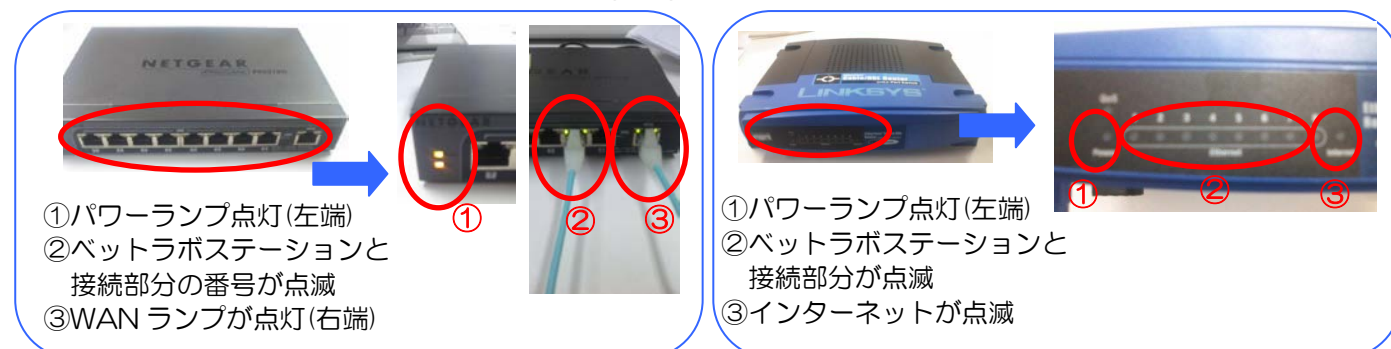
院内でご利用中のコンピューターがインターネットに接続できない場合、院内ネットワークの問題が考えられます。インターネットのプロバイダー、ネットワーク構築・管理されている担当者・業者様へご相談ください。

2．機器の配線、電源について

弊社のペットラボステーションは、下図の様な配線を取っております。

※＜A＞　使用している分配機（ポート）や無線 LAN が異なります。
※＜B＞　IDEXX 指定ルーターは 2 種類あり、上図では両方を表示しています。
※＜C＞　ペットラボステーションの機種によっては、図と異なる場合があります。

配線をご確認頂き、ケーブル（LAN ケーブル）の抜けや緩み、ルーターやハブ、並びに無線 LAN の電源が入っている事をご確認下さい。

＜ルーターのランプについて＞

弊社ルーターは電源が ON の状態では、下図の①～③のランプが光ります。

① パワーランプが光らない場合：
電源ケーブルや電源コンセントの差し込み直しをお試し下さい。

② 接続部分が光らない場合：
LAN ケーブルの差し込み直しをお試し下さい。
（ルーター側の差し込み口は 1～8 のいずれも使用可能です）

③ インターネットが光らない場合：
LAN ケーブルの差し込み直しをお試し下さい。

＜無線 LAN の子機について＞

無線 LAN をお使いの場合、無線 LAN（子機）の電源ランプをご確認下さい。電源ランプが光っていない場合は、無線機の電源を入れてください。

※使用している無線 LAN によって、形状やランプの位置は異なります。

３．画面上の接続状況確認

下記のボタン操作にて、画面の表示をご確認下さい。

1．初期画面右上の を押し、画面上の【スマートサービス】接続状況を確認します。

A：画面下に「スマートサービスに接続する」が表示された場合

【スマートサービスに接続する】を押した後、次の画面で【同意します】を押します。

「IDEXX スマートサービスソリューションに接続できました。」と表示されましたら完了です。

画面の表示が下記の「IDEXX スマートサービスソリューションへの接続がオフラインになっています。」と表示された場合、次ページ B の操作をお試しください。

B：画面が「IDEXX スマートサービスソリューションへの接続がオフラインになっています。」もしくは、「IDEXX スマートサービスソリューションが現在使用できません。」と表示の場合

1．画面下の「スマートサービスを有効にする」を選択し、チェックを外します。
画面右の「OK」を押します。

2．初期画面に戻り、画面右上の「シャットダウン」より、「再起動」を選択します。

3．再起動後「設定」ボタンから「スマートサービス」を押し、「スマートサービスを有効にする」にチェックを入れます。「IDEXX スマートサービスソリューションに接続できました。」と表示されれば完了です。

上記操作をお試しいただいても、スマートサービスソリューションに接続できない場合、
次ページのルーター設定をお試し下さい。

4．画面上の「ルーター設定」確認

A：病院内で「自動 IP アドレス」をご使用の場合

STEP１
　初期画面の「機器操作」を選択後「アドバンス」を選び「ローカル IP アドレス」をご確認ください。
　ローカル IP アドレスが【192. 168. 222. 1】の場合、STEP２の操作をお試しください。

※ローカル IP アドレスが【192.168.1.1】の場合、
「編集」選択し【アイデックスデフォルトの適用】を選び、最後に「OK」を押します。

STEP２
初期画面に戻り、画面右上の「シャットダウン」を選び「再起動」を選択します。
再起動後「設定」より「スマートサービス」を選択し、画面の表示をご確認下さい。

上記の操作をお試しいただいても解消されない場合、テクニカルサポートへご連絡ください。

B：病院内で「固定 IP アドレス」をご使用の場合
弊社ベットラボステーションへ割り当てられている、下記４項目をネットワーク業者様に確認後、
テクニカルサポートへご連絡ください。
・IP アドレス
・サブネットマスク
・デフォルトゲートウェイ
・DNS サーバー

テクニカルサポート

TEL：0120-71-4921(自動音声案内１番)
FAX：0120-71-3922

平日：9：00~20：00
　土：9：00~17：30